

世界へ松濤中生 (Achieve a role in the global community)

自立 (Grow) 尊重 (Respect) 創造 (Create)

学校だより

■HP, Address

<http://academic1.plala.or.jp/shoto/>

■発行
渋谷区立松濤中学校
渋谷区松濤1-20-4
■代表電話
TEL 03-3469-2451, 2452
■発行責任者

校長 斉藤 茂好

NO. 7

11/11

平成27年度

今月の内容

【1面】

■PHOTO SKETCH

盛況!

■校長メッセージ
・面白い



・君に挑戦し続け
て欲しい



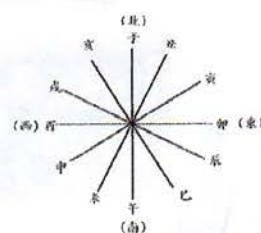
盛況!

面白い



渋谷区立松濤中学校
校長 斉藤 茂好

鬼は角を持ち虎皮のパンツをはいていますが、なぜなのでしょう。よくもそんな変なことに疑問を持つものだとあきられるかも知れませんが、答えは鬼門という方位を表す言葉です。昔流に言えば丑寅（ウシトラ）の方角、つまり東北の方向に鬼が住んでいるというわけです。そこでウシの角とトラの毛皮が鬼を象徴することになりました。それがどうしたとお思いでしょう。むかし、人がたき火を中心に輪になって暮らしていた頃のことです。誰かが人の注意を引くようなことを言ったとき、うつむいて仕事をしていたみんなが一斉に顔を上げました。そうすると、みんなの顔面がたき火の明かりに照らされて、白く浮き上がりました。これが面白いという言葉の語源です。



無関心とか無感動とは、面白がる素養の無いことを言います。どんなにつまらないことでも、面白い種を自分なりに見つけることができれば、そこから興味・関心、さらには感動の広大な世界に入ることができます。鳥を眺めて何が面白いのかと言われるバードウォッチングも、そこから生きることに感動できる世界があるからです。

どうしたら意欲的に勉強してくれるのか? どうすれば勉強がよくわかり、楽しい、面白いと感じてくれるのか? 子供たちに学力を確実に身につけさせるといういつの時代も変わらぬ課題。「学び」とは? 「意欲」とは? 実践に則った方向に、一筋の光明が見えることを期待して先生たちはいつも苦悩しています。「好きこそものの上手なれ」、もしかしたら、興味・関心高揚の入り口は、案外、他愛のないことへのこだわりにあるのかもしれない。



君に挑戦し続けて欲しい

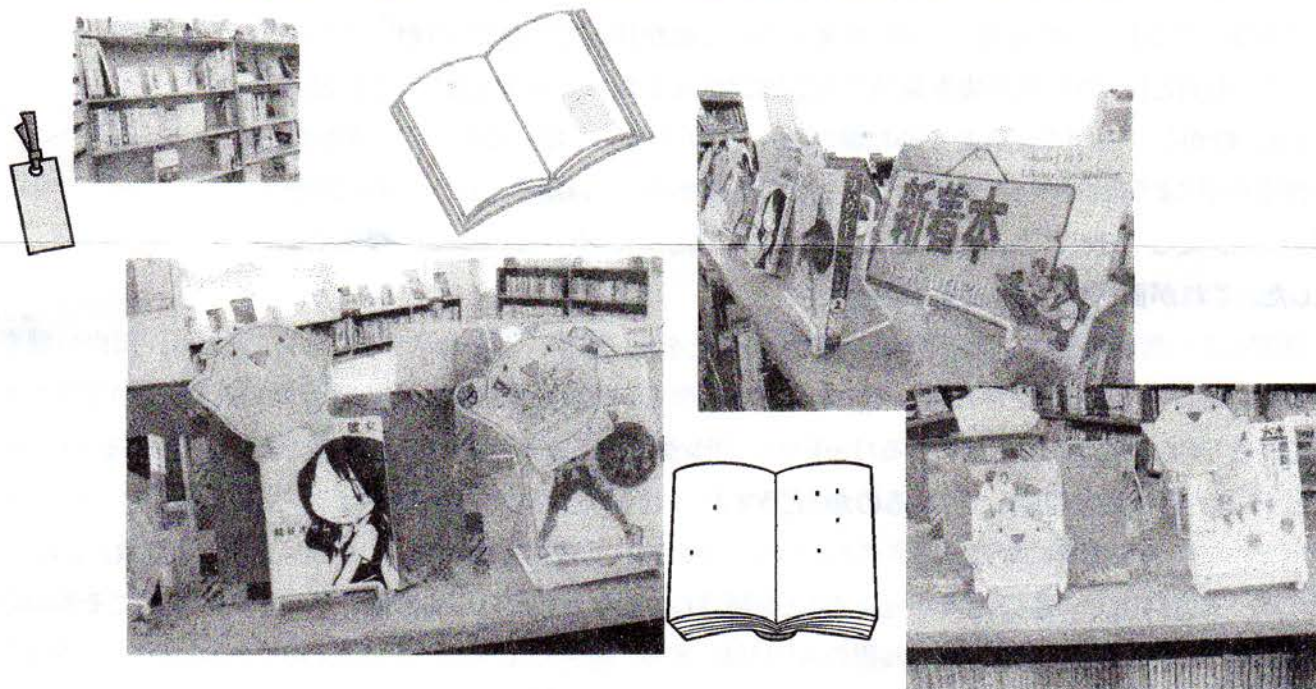
「挑戦」とは、現状維持ではなく、新たな事に立ち向かい切り拓いていくことです。最近報告された未来社会の予測では、今の中学生が将来社会に出て働く頃には、今ある仕事のかなりが全く新しい仕事に置き換わっていると言われています。そんな不確定な時代を生きる君達にとって、「挑戦」する心をもつチャレンジャーであることは、とても大切なことです。では、チャレンジャーとして、必要な資質とは何でしょうか？私は、第一に必要なものは“勇氣”だと考えます。

“勇氣”とは何でしょうか。それは、恐れずに「リスク」に立ち向かう「意志の力」です。危険なことに立ち向かう行動だけが“勇氣”ではありません。自分が苦手なこと、実行しても結果が確実ではないこと、もしかしたら大変苦勞してもあまり自分の得にはならなかったり、人に迷惑をかけてしまったりするかもしれないこと。そのように考えてしまう自分の弱さと戦い、より良く生きていこうとする意志の力こそが“勇氣”です。“勇氣”は、習慣であり、誰でも習得できる技能です。そのためにすべきことは、小さな実践の積み重ねだけです。例えば、「苦手な教科の勉強を毎日コツコツと続ける」「部活動の練習に地道に参加し続ける」「どんなに負けている試合でも最後まで全力をつくす」ことで“勇氣”は育ちます。現実には、勉強を続けても思うように成績が伸びないかもしれません。真面目に練習に参加してもレギュラーになれないかもしれません。そして全力を尽くしても、試合で一勝も出来ないかもしれませんが、何一つ思い通りにはならないかもしれませんが、投げ出すことなく自分の信念をつらぬくことで“勇氣”は君の心に確実に根づきます。そして今ではないかもしれないけれど、いつか君の人生で必ず“勇氣”が力を発揮する時が来ます。

君達 一人一人、新たな目標を日々の学校生活の中で決め、「挑戦」し続けて欲しいと思います。今の君達の生き方で、どんな大人になるかが決まります。それはただ真面目にしなさいということではありません。他人や環境のせいにして、自分のやるべきことから逃げるなということです。いつだって、可能性の扉は開かれています。必要なのはブレイブ・ハート、すなわち“勇氣”ある行動のみです。

あらゆるチャレンジを通して、自らの可能性の扉を開くことを期待しています。

図書室 こんなに整備されていますよ!!



君に！挑戦し続けて欲しい